

共学1学年 100名 個室寮完備

早稲田推薦枠 78名、関西学院推薦枠 25名



主な指定校枠 (2018年度大学入学者への配当枠実績)

関西学院大学	25名	東京理科大学	1名	成蹊大学	1名
関西大学	2名	明治大学	2名	成城大学	1名
同志社大学	1名	立教大学	1名	武蔵野大学	5名
立命館大学	3名	中央大学	2名	東海大学	5名
立命館アジア太平洋大学	3名	法政大学	5名	聖心女子大学	4名
南山大学	2名	学習院大学	1名	昭和女子大学	3名

入学試験

英語外部試験利用入試を実施

以下のいずれかの基準を満たしている場合には、英語の入試得点を満点とします。

- TOEFL iBT 72以上
- TOEIC LR / SW 合計1095以上
- IELTS 5.5以上
- 実用英語技能検定 準1級以上

SATにも対応。海外の大学受験も目指します。

早稲田大学各学部英語学位プログラムとも内部進学で連携します。



早稲田大学系属

早稲田渋谷シンガポール校

WASEDA SHIBUYA SENIOR HIGH SCHOOL IN SINGAPORE

TEL: +65-6771-8118 FAX: +65-6773-2951 E-mail: admission@waseda-shibuya.edu.sg WEB Site: http://www.waseda-shibuya.edu.sg 57 WEST COAST ROAD, SINGAPORE 127366

英語教育

ENGLISH EDUCATION PROGRAMS

早稲田渋谷シンガポール校では、シンガポールにあるという立地を生かして、実践的な英語力がつくような授業を行っています。また、英会話の授業は、早稲田大学が開発したチュートリアルイングリッシュ方式で実施しています。

時事英語

様々な英語表現と素早く必要な情報を英語で読み取る力、また自ら情報を発信する術を身につけます。



教材は「生の英語」

英字新聞や雑誌、またはインターネット上に掲載された記事を使って授業を行います。

シンガポール理解

自分たちが住むシンガポールという国の政治・経済・文化・社会問題について理解を深めます。

授業外の発展的な学び

授業で学んだ内容や自身が興味を持ったテーマについて更に理解を深めるため、生徒たちはシンガポール市街に出かけて実地調査をすることがあります。インターネットを通して仲間同士で調査内容をシェアしたり、情報の発信に工夫を凝らしたりするといった発展的な学びを、英語力はもちろん、情報の収集・発信能力の向上にも役立てています。



英語会話

本校の英語会話の授業は、早稲田大学が開発したチュートリアルイングリッシュ方式に基づいて行われています。



早稲田メソッドを取り入れた英語コミュニケーション教育

本校の英語コミュニケーション教育は、週2回のEnglish Conversation (EC)で重点的に行われています。ECでは、早稲田大学のTutorial Englishメソッドを取り入れ、ネイティブ講師1人に対して生徒4人の徹底した少人数で授業が展開されています。授業内では生徒が英語で活動し発表する場をできる限り多く設けながら、「議論できる英語力」の習得を目指しています。

Speech Contest

学期ごとのスピーチコンテストを通して、生徒は自分の考えを英語で発表します。更に、このコンテストを勝ち進んだ選りすぐりの生徒たちが、全校生徒やインター校・現地校の生徒、シンガポール国立大学の学生たちを前にスピーチを披露する「早稲田渋谷スピーチコンテスト」も実施されます。これ以外にも、生徒が2~3人ずつのグループに分かれ、様々な演出を施した発表をするプレゼンテーションコンテストも行われます。

早稲田大学
Tutorial
English方式

- ネイティブ講師1人に生徒3~4人の少人数制レッスン
- E-mailによる課題提出
- 学期毎にスピーチコンテストを実施
- 総合的コミュニケーション能力の向上を目指す
- 1・2年次全員必修(3年次選択)



TOEIC



2018年5月実施

1位	990	6位	955
2位	975	7位	945
3位	975	8位	930
4位	965	9位	920
5位	960	10位	915